



心と習志野 観光ガイドブック

訪れてよしのまち歩きヒント満載

習志野市「観光ガイドブック」令和7年 第11版発行
編集・発行 習志野市協働経済部産業振興課
〒275-8601 千葉県習志野市鷺沼2丁目1番1号
電話 047-451-1151(代)
<http://www.city.narashino.lg.jp>

習志野市の概要

習志野市の位置

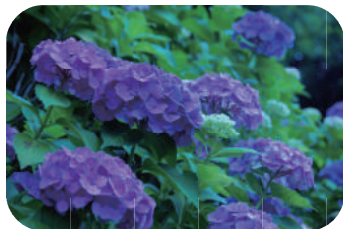
習志野市は千葉県北西部に位置する市です。古くは騎兵連隊・鉄道連隊が置かれるなど軍隊の街として発展してきましたが、現在は人口約17万人の東京近郊の文教住宅都市として発展しています。



習志野市の木「アカシア」



習志野市の花「あじさい」



習志野の地名の由来

1873（明治6）年、明治天皇が当時、大和田原と呼ばれていた原野（現在の習志野市、船橋市、八千代市にまたがる地域）で陸軍の演習を行い、その後、この地を「習志野原」と命名して陸軍の演習場とするよう命じました。

陸軍大演習の際に指揮をとった篠原陸軍少将のめざましい活躍を称え、明治天皇から「篠原を見習うように」とのお言葉があり、このことから「見習篠原」が「見習志野原」になり、習志野原になったという説があります。

ぶらっと 習志野 観光ガイドブック

訪れてよしのまち歩きヒント満載

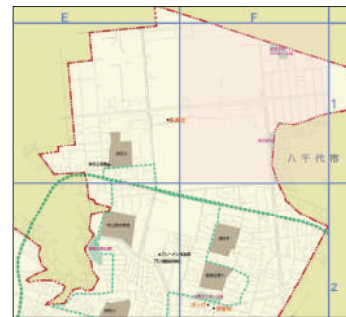
そのまちの魅力は、そこに住んでいる人々が創り上げるものです。それがそのまちの歴史の積み上げであり、伝統です。市民が楽しんで暮らしている地域こそ、訪れて楽しいまちといえます。このガイドブックでは、市民が愛着と誇りを持って住んでいる習志野の魅力を紹介합니다。本誌を携え、まち歩きを楽しんでください。

習志野のまちには今日も新しい発見がいっぱいです。



本誌の見方

- 掲載している観光スポット、施設などの情報は令和7年4月1日現在のものです。主要なものについては、お問い合わせに便利のように電話番号を入れました。
- 本誌は折込みの「習志野市観光ガイドマップ」と連動しています。各項目の紹介文末尾に「MAP F1」（右図参照）などあるのは、マップのF軸と1軸が交差した地区内にあるという意味です。



目次

習志野市の概要 2

第1編 歴史と文化を訪ねて

観光をしながら歴史を楽しむ 6
 習志野日本初ものがたり 8
 伝統を今に伝える古民家 10
 記念碑もいろいろ 11
 習志野には七福神がおそろいです!! 12
 霊験あらたか神社の紹介 13
 文化の香り ここから発信 14
 史跡 16
 習志野市の文化財 17
 ◆習志野の創作民話「とげめきゲンタさま」 18

第2編 自然とふれあう

湾岸エリア 20
 癒しスポット 24
 コラム 「癒しの小径・藤崎古道」 25
 守られる自然 26
 コラム 「花の実園ポポロ」 26
 ハミングロードは緑のオアシス 27
 習志野市名木百選 28

第3編 イベントいっぱい、楽しさ満載

習志野きらっと 30
 きらっ子こどもまつり 31
 実籾ふる里祭り 31
 「剣」祭り 32
 二宮神社式年祭 32
 あんぱ様 33
 習志野ドイツフェア 33
 食とくらしの祭典 34
 コラム ナイトスポットも楽しい 35
 市内の主な寺社の祭りと年中行事 36
 市内の主な商店街イベント 37

第4編 音楽、スポーツ、学びで交流

習志野第九合唱団 38
 ならしの学校音楽祭 39
 コラム 「谷津小学校管弦楽クラブ」 39
 コラム 「習志野高校吹奏楽部」 40
 町の音楽好きネットワーク 40
 スポーツ施設も盛りだくさん 41
 大学紹介 42
 ・千葉工業大学 42
 ・日本大学生産工学部 43
 ・東邦大学薬学部・理学部・健康科学部 43
 習志野高校 44
 ふれあい広がる公民館 44
 コラム 「子育て応援ステーション」 45

第5編 魅力たっぷり、習志野の名産品

ふるさと産品／習志野にんじん彩誉 46
 認定品紹介 47
 習志野ソーセージ 50
 しょいか〜ご習志野店／農産物直売所の案内 51
 ◆習志野に語り継がれた民話「駒止谷に沈んだ恋」 52
 ここはどこ? 54

<エリア別> 商店街&観光スポット案内

④ JR津田沼駅南口・京成谷津駅エリア 56
 ⑤ JR京葉線新習志野駅エリア 58
 ⑥ 京成津田沼駅エリア 60
 ⑦ JR津田沼駅北口・京成新津田沼駅エリア 62
 ⑧ 京成大久保駅エリア 64
 ⑨ 京成実籾駅エリア 66

習志野市ご当地キャラクター「ナラシド♪」「ソラシノ♪」 68
 習志野市ブランドメッセージ 69
 インデックス 70
 習志野市「文教住宅都市憲章」 71

第1編

歴史と文化を訪ねて

習志野のまち並みを歩いて歴史をたどってみると、
今につながる観光資産の数々のルーツを見ることができます。
習志野市の歴史と文化を案内しましょう。



旧鉄道第二連隊表門



かつての谷津遊園

観光をしながら歴史を楽しむ

なつかしの「谷津遊園」

かつて大勢の入場者でにぎわった谷津遊園の入園ゲートがあった場所は、今はスポーツ施設や保育所にとってかわり、記憶の中でしか当時の状況が浮かんでできません。

1982(昭和57年)暮れに谷津遊園は閉鎖され、跡地に高層マンションなどが建設されて、すでに30年以上の歳月が流れました。京成電鉄の前身である京成電気軌道が谷津の一角を買収し、谷津海岸遊園(のち谷津遊園)を開設したのは1925(大正14)年でした。

同園は閉園されるまで、東京近郊で動物園や植物園、レジャー施設を備えた有数の遊園地として多くの人々に親しまれました。遊園地が閉鎖されたことは、それまで遊園地を愛してきた地元習志野市民をはじめ、ファンだった多くの人たちに大きなショックを与えました。習志野市民にとって、谷津遊園は自慢すべき観光資源であり、大きな誇りでもあったのです。

かつては入浜式塩田も

谷津遊園のほかに、谷津には一時期、無声映画時代の俳優・阪東妻

三郎の撮影所や、プロ野球の読売巨人軍の最初のグラウンドがあり、アメリカ大リーグとの野球の練習が行われた場所としても知られています。

さらに遡ると明治時代の中頃から大正時代初めにかけ、この地には塩田がありました。当時の津田沼村の初代村長だった伊藤彌一氏が中心となって開発した入浜式塩田という方法で塩が作られていました。これは、堤防を築いて外部の海と区切り、堤防内に海水を取り入れて砂浜に散布し、天日によって水分を蒸発させて濃縮、さらに釜に入れて煮詰めるという製塩方法で、入浜式塩田は当時、行徳から谷津にかけての海岸で盛んに行われていたと伝えられています。



当時の製塩の様子

軍郷から文教住宅都市へ

大久保周辺にも習志野のルーツを物語る多くの歴史資産が残っています。1899(明治32)年に騎兵連隊が設置され、以後、次々と軍の施設が設置され習志野は軍郷としての色彩を強めていきました。

日本とロシアの間に緊張が高まった1903(明治36)年、日本騎兵の父と呼ばれた秋山好古が大久保の騎兵第一旅団長に着任。翌年、日露戦争が始まると騎兵旅団を率いて中国大陸に渡り多くの激戦地で最前線の指揮を執り、戦い抜きました。大久保商店街には秋山好古の顕彰碑が立っています。



秋山好古の顕彰碑

MAPD2

1914(大正3)年には、第一次世界大戦の時、捕虜になったドイツ兵がこの地に収容され、オーケストラ演奏、演劇などを通してドイツ文化を伝えたり、ソーセージの作り方を教えたというエピソードが残っています。第二次世界大戦以後、旧軍事施設は教育施設や住宅などに転用され、習志野は軍郷から文教住宅都市に生まれ変わりました。現在、第14騎兵連隊の跡地である日本大学生産工学部の津田沼校舎にはその記念碑があります。また、旧陸軍鉄道第二連隊の表門の門柱は、千葉工業大学の通用門(MAPC2)として残されており、1998(平成10)年に国登録有形文化財に指定されました。

習志野日本初ものがたり

習志野には日本で初めてがこんなにあります

かつて軍郷だった習志野には古い歴史を物語るように「えっ!」と思う“日本初”がたくさんあります。

女性飛行士第一号

民間航空のパイオニアとして活躍した伊藤音次郎は1918(大正7)年、「伊藤飛行機研究所」を鷺沼に移し、飛行機の研究や製作に尽くしたほか、多くの飛行士を育てました。育成した飛行士の中には女流飛行士第一号の兵頭精(ただし)がおり、大正、昭和時代に飛行家という夢に向かって奮闘するヒロインを描



伊藤飛行機研究所の訓練

いたNHK朝の連続テレビ小説「雲のじゅうたん」のモデルにもなりました。飛行大会などでは、彼女を一目見ようと会場が満員になったそうです。

また、伊藤音次郎の一番弟子であった山縣豊太郎は、民間初の宙返り飛行を成功させるなど天才飛行士として絶賛されていましたが、連続3回宙返りの際に翼が折れて、鷺沼の畑に墜落死してしまいます。現在その場所には「山縣飛行士虚空之地」の石碑が建っています。

MAPC4

ソーセージ製法伝承の地

第一次世界大戦時、現在の東習志野に開設された「習志野俘虜収容所」には約1,000名のドイツ兵捕虜が生活していました。収容所内では畑の耕作、家畜の飼育、オーケストラ演奏、スポーツ大会など様々な活動が行われ、この一つにソーセージ製造がありました。

1918(大正7)年2月に千葉市に新設された農商務省畜産試験場の求めに応じて、カール・ヤーンら5名の捕虜たちはソーセージ作りを公開し、この技術が農商務省の講習会を通じて日本全国に伝わっていったことから、習志野は「ソーセージ製法伝承の地」として知られています。

現在も大久保にある「紅谷肉店」

は、当時、陸軍の御用商人であった肉屋で、ソーセージやマヨネーズの作り方を捕虜から教わり、軍に納める分を作っていたそうです。

読売巨人軍発祥の地

谷津公園内、バラ園の入り口脇にある読売巨人軍の発祥を記念したものです。1934(昭和9)年、アメリカ大リーグのオールスターチームと名選手ペーブブルースが来日したとき、当時プロ球団がなかった日本で、日米野球のため全日本チームを編成し、両チームの練習場となったのが旧谷津遊園内にあった谷津球場でした。この選抜メンバーにより巨人軍が創設されました。

MAPB3



谷津遊園の宙返りコースター

谷津遊園は開園当初から娯楽施設に画期的なアイデアを取り入れ、大変なにぎわいを見せていました。1977(昭和52)年に日本初の宙返りコースターを導入したのもその

北海道でも活躍中
ルストリゾート提供



1つです。
時速63km、
長さ383m

のコークスクリュー型(らせん状)のジェットコースターでした。画期的なニュースとして当時、新聞などでも大々的に取り上げられました。しかし、1982(昭和57)年に閉園となり、大好評だった宙返りコースターもわずか5年という短い年月で撤去されてしまいました。

処分されることとなった日本初のコークスクリューは、全国の遊園地から買い取り希望が殺到したとのことですが、北海道にある遊園地(1983年オープン)に移設され、現在も活躍しています。

干潟初のラムサル条約登録

1993(平成5)年、谷津干潟が干潟として日本で初めてラムサル条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)登録湿地に認定されました。都市部の干潟がラムサル条約に登録されるのは世界的に珍しいことです。 MAPB3

伝統を今に伝える古民家

旧大沢家住宅



かつて名主の住まいだった
旧大沢家住宅

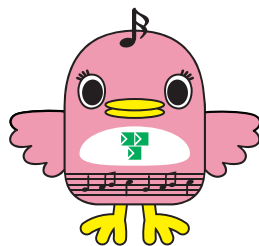
江戸時代に宮成(みやなり)村(現在の長生村)で名主を務めた家の一つ。1973(昭和48)年に習志野市に寄贈され、創建当初の姿に移築復元されました。中には農具や生活用品が再現され、昔の生活にタイムスリップした雰囲気を楽しむことができます。旧鶴田家住宅と比べると、約60年古い時代で、居間の前面が格子窓と壁で構成されており、客座敷には床の間がなく、格子窓だけであるなど、房総の古い民家に共通したシンプルな造りとなっています。(藤崎1-14-43) **MAP D2**

旧鶴田(ときた)家住宅



曲屋の形式を取り入れた
旧鶴田家住宅

江戸時代に実籾村の名主を務めていた旧家の一つ。1727(享保12)年ごろの創建当時の姿に復元されています。鷹狩りで通行した将軍一行が休息した言い伝えもあります。南部地方に多く見られる「曲屋(まがりや)」と呼ばれる形式で、四季折々の草木が楽しめる庭園があります。2005(平成17)年に県指定有形文化財に指定されました。(実籾2-24-1) **MAP E3**



記念碑もいろいろ

有森裕子記念碑

1997(平成9)年11月、ハミングロード(マラソン道路)で有森裕子さんを招いて開催された「習志野ジョギング&ウォーキングフェスタ」の開催記念碑として建てられた、有森さんの足型のモニュメントです。ハミングロード起点より1kmの地点に建てられています。



(東習志野2-19)

MAP F1

鈴木大地記念碑

習志野市大久保で出生した郷土の誇る鈴木大地氏は1988(昭和63)年、夏季オリンピックソウル大会の100m背泳ぎに出場、55秒05のタイムで優勝し待望の金メダルの栄誉に輝きました。習志野市ではその栄誉をたたえ市民栄誉賞を授与し、永くその名を残すために記念碑を建立。記念碑は当初、旧大久保図書館の前庭に設置されましたが、1998(平成10)年1月に当所に移設されました。水泳場のロビーには金メダルのレプリカが展示されてい



ます。(西浜2-3、千葉県国際総合水泳場内) **MAP B4**

ます。
(西浜2-3、千葉県国際総合水泳場内) **MAP B4**

山縣飛行士殉空之地碑

1918(大正7)年に鷺沼東端に伊藤飛行機研究所が創設され、その第一回卒業生が山縣飛行士でした。曲技飛行の名手でしたが、1920(大正9)年8月この地で墜落死しました。(鷺沼3-15付近) **MAP C4**



MAP C4

ドイツ捕虜オーケストラの碑

1915(大正4)年9月に東習志野に開設された習志野俘虜収容所で、ドイツ人捕虜が人道的な待遇のもと、音楽活動を行っていたことを記念する碑です。

当時、この地には第一次世界大戦の際に捕虜となった1,000人ほどのドイツ兵やオーストリア兵が生活していました。収容所長、西郷寅太郎大佐(隆盛の息子)の下でオーケストラ活動が許され、ベートーベンをはじめ、モーツァルト、グリーグ、ヨハン・シュトラウスなどの曲を演奏し、演奏会も行なわれていました。(東習志野4-4-4) **MAP F2**



習志野には七福神がおそろいです!!

七福神を祭った市内の七つの寺院を巡礼すると「七難即滅、七福即生」のご利益があると伝えられています。「七難即滅、七福即生」というのは、仏法の經典である「仁王經」のなかで、世の中の七つの大難(太陽の異変・星の異変・風害・水害・火災・旱害・盗難)はたちどころに消滅し、七つの福が生まれると説かれていることから生まれた言葉です。この七つの福が七福神の信仰につながっています。七福神めぐりの拝観料は無料です。正月は元旦から3日までと、七福神にちなんで毎月7日に巡礼すると色紙に印を押してもらえます。(七福神めぐりは折込みMAP参照)

※色紙となる画像を各自用意の上



七福神めぐりで
七つの印が揃った色紙

●西光寺《毘沙門天》MAP B3

本尊は阿弥陀如来。1872(明治5)年の学制発布とともに谷津小学校として使用されていました。(谷津1-2-15)

●東福寺《恵比寿》MAP B3

本尊の薬師如来は天文年間に老僧が「負奉り東方より来り本尊に置き去りしもの」と伝えられ、行基菩薩の作ともいわれています。(谷津2-11-17)

●東漸寺《福祿寿》MAP C3

本尊は地蔵菩薩。詳しい建立年代は不詳ですが慶長・宝永年間と言われています。明治初期、菊田小学校として使用されていました。(津田沼4-1-21)

●慈眼寺《大黒天》MAP C3

本尊は観世音菩薩。境内に観音堂があります。室町時代から続く寺院であろうと想定されています。(鷺沼3-6-30)

●正福寺《布袋尊》MAP C2

本尊は観世音菩薩。観音堂裏手に筆子の碑があります。近村から筆子(弟子)を集め寺子屋を開き、読み書きそろばんを教えていました。台石には67名の名が刻まれています。(藤崎2-11-9)

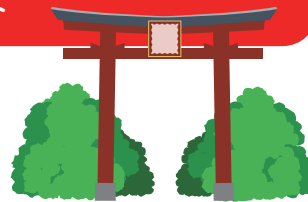
●薬師寺《弁財天》MAP D2

大久保の開祖といわれる市角頼母家の持仏堂であったとされています。明治中期、大久保小学校仮校舎として利用されていました。(大久保1-17-14)

●無量寺《寿老人》MAP F2

明治初期には、住職によって寺小屋も行なわれており、庶民の子弟100人余りを指導していたといわれています。(実初2-13-1)

霊験あらたか 神社の紹介



●大宮大原神社 MAP E2

イザナギ、イザナミノミコの男女二神を祀る縁結び、安産の守護神。丑年と未年に行われる「船橋三山七年祭り」の一社です。(実初1-30-1)

●菊田神社 MAP C3

素戔鳴尊と稲田媛姫が合祀され、安産の神として知られています。創建年代は不詳ですが、棟札に1569(永禄12年)の記録が残っています。「船橋三山七年祭り」の一社でもあります。(津田沼3-2-5)

●子安神社 MAP C2

1614(慶長19)年、徳川家康が鷹狩りに出た時、ここで休み、境内に見事に咲いている藤の花を眺め、付近の集落を「藤咲」と名付けたといわれています。(藤崎1-4)

●誉田(こんだ)八幡神社 MAP E2

大久保の開祖・豊臣方の武将の市角頼母が河内国古市郡誉田(こんだ)村に鎮座する誉田八幡神社の分霊を奉遷した神社。(大久保4-4-27)

●丹生(にぶ)神社 MAP B3

江戸時代に和歌山県の丹生都比売神社一宮の御祭神が分霊され、以来谷津の守護神として伝えられています。(谷津1-23-3)

●八幡稻荷神社 MAP F2

かつて陸軍が演習の際に用いる宿泊施設として使用されていた廠舎の一角にあった神社。兵士が参拝し演習に臨むと結果が必ず良かったと言えられ、評判が良かったそうです。(東習志野2-6)

●天津(あまつ)神社 MAP E3

千葉氏の一族が創建したとされ、当初は千葉氏の守護神である妙見菩薩を祭っていましたが、明治初年の神仏分離で天津神社と改称され、祭神も天御中主神に改められました。(屋敷3-13-13)

●根(ね)神社 MAP C3

創建は正確には不詳ですが承平年間(931~937年)とも伝えられています。神紋の九曜紋が本殿と手水鉢に入っています。鷺沼地域の産土神として崇敬されています。(鷺沼1-8)

●八剣(やつぎ)神社 MAP C4

根神社の末社。毎年3月の第1土曜日に行われる「剣」という珍しい祭りで行われています。(鷺沼3-14)

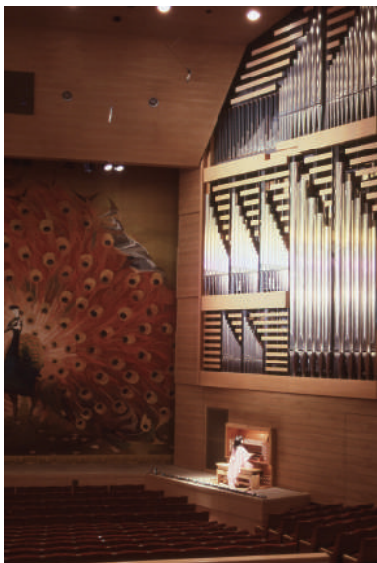
※令和5年4月1日より休館

文化の香り ここから発信

習志野文化ホール

文化ホールは、客席数1,475席（身障者席を含む）。JR津田沼駅から徒歩4分で、舞台との一体感を生むワンスロープ型の客席となっているほか、難聴対策として全席に磁気ループシステムを採用し、音声が聴き取りやすい配慮もされています。公共ホールとしては全国で最初に本格的なパイプオルガンを導入。パイプオルガンのコンサートやオーケストラとのジョイント等に幅広く使用されています。音響を重視したホールとして、プロ・アマ問わず多くのコンサートが開催され、例年、全国規模の音楽コンクールで上位入賞している市立習志野高校、第一中

学校、谷津小学校の定期演奏会も毎年開催。また、音楽以外に映画や落語なども開催され、様々な分野の“文化”を発信できる舞台となっています。



ホールに重厚な音を奏でるパイプオルガン

文化ホールのロビーの天井には、市内に在住していた画家、故・内田如風氏による、習志野市の花であるアジサイのフレスコ画が描かれています。また、ホールの階段の踊り場には女神像やアジサイを表わしたステンドグラスがあり、夕日が当たるととてもきれいです。

MAP C2

プラッツ習志野

公民館、図書館、市民ホール、体育館、テニスコート、パークゴルフ場、野球場、公園といった多様な施設が集まった、習志野市の生涯学習の推進と地域の活性化を図ることを目的とした施設です。公民館では

学習活動、趣味のサークル活動などを通して、仲間づくりや地域づくりが行われています。市民ホールでは、発表やコンサート観賞などをお楽しみいただけます。

電話 047-476-3213 MAP D2



「プラッツ習志野」に新設された市民ホール。良質な音響空間を提供します。



北館

中央図書館

史跡

鷺沼古墳 (鷺沼城址公園)

6世紀後半ごろから6世紀末ごろに造られたことが分かっており、A号墳とB号墳の2基があります。

A号墳は6世紀後半ごろに造られ、全長約25mの前方後円墳で周囲には溝(周溝)をめぐるせてあります。これまでに主として周溝(しゅうこう)の発掘が行われ、人物埴輪、馬などの埴輪、円筒(えんとう)埴輪など多数の埴輪の細片が発見されました。

B号墳は6世紀末ごろに造られたA号墳よりやや小さめの前方後円墳で、長さ約2m、幅は約80cmの箱式石棺(せっかん)が見つっています。石材は房州産の凝灰(ぎょうかい)質砂岩と凝灰岩が使用されていて、中から人骨片と直刀・鏢(つば)など鉄製品の断片が出土しました。(鷺沼1-9) **MAP C3**

藤崎堀込貝塚

縄文時代中期～後期の集落遺跡で、大規模な貝塚を伴っています。遺跡が位置する標高約20mの台地は、かつての菊田川とその支流の流れる谷に面していて、貝塚が作られ

た時代にはこの谷まで海が入りこんでいたと考えられています。貝の分布する範囲は南北約110m、東西およそ80mほどで、西が開いた馬蹄形をしています。貝の見られない周辺部にも、縄文時代中期から後期の住居跡が見つっていて、このあたりが長期にわたって縄文人の生活の場であったことがわかっています。獣骨のほか、縄文土器や石器(打製石斧、磨製石斧、磨石、石皿)などが出土しています。(藤崎1-13) **MAP D2**



旧陸軍演習場内囲壁

日中戦争の前、1934(昭和9)年に建設されたと伝えられる軍事遺構。かつて習志野原では旧陸軍による多くの演習が行われ、この囲壁(いへき)砲台も演習用に中国の家屋を模して作られたもの。壁の穴から射撃の訓練をしていたとされています。壁には「昭和9年2月15日工



兵第一隊作業隊将校以下36名」と記されています。体育館や中学校が建ち並ぶ住宅地の一角にあって、現在は個人の敷地内にあります。国登録有形文化財。

習志野市の文化財

習志野市内で指定・登録されている文化財一覧(令和5年3月現在)
問い合わせ先: 社会教育課

千葉県指定文化財

小金原のしし狩り資料 村小旗	有形文化財 昭和42年3月7日	鷺沼2-1-1 習志野市庁舎内 MAP C3	嘉永2年(1849)3月に行われた小金原の鹿狩りに関して、動物を追い込むために鷺沼村から動員された勢子12人が狩場に集合した際に立てた旗。
旧大沢家住宅	有形文化財 昭和50年12月12日	藤崎1-14-43 藤崎森林公園内 MAP D2	→10ページ
旧柳田家住宅 附 大工手間日記・大工 出面書留板・模引手裏板	有形文化財 平成17年3月29日	実羽2-24-1 実羽本郷公園内 MAP E3	→10ページ
下総三山の七年祭り	無形民俗文化財 平成16年3月30日	千葉市、船橋市、 習志野市及び八千代市	→32ページ
藤崎堀込貝塚	史跡 昭和42年3月7日	藤崎1丁目 MAP D2	→16ページ

習志野市指定文化財

実羽3丁目遺跡出土土器	有形文化財 平成26年4月2日	鷺沼2-1-1 習志野市庁舎内 MAP C3	実羽3丁目遺跡出土の縄文土器。縄文時代前期前半の土器3点と縄文時代早期後半の土器1点。
谷津貝塚出土墨書土器	有形文化財 平成27年11月9日	鷺沼2-1-1 習志野市庁舎内 MAP C3	谷津貝塚から出土した墨書土器6点(古墳時代後期・奈良時代・平安時代)
谷津貝塚出土瓦塔			谷津貝塚から出土した奈良時代・平安時代の瓦塔(仏塔・仏堂を模したやきもの)破片6点。
谷津貝塚出土銭貨			谷津貝塚から出土した奈良時代・平安時代の銭貨5種6点。
谷津貝塚出土金属製品			谷津貝塚から出土した奈良時代・平安時代の金属製品22点。内訳は、鈴5点、帯金具12点、焼印3点(2個体)、鍵1点、握り鉄1点。
海苔養殖用具他一括	民俗文化財 昭和51年7月16日	谷津2-16-32 向山小学校内 MAP B3	谷津漁業協同組合から寄贈された。昭和46年(1971)まで東京湾で海苔養殖に使用された。
鷺沼古墳 B号墳箱式石棺	史跡 昭和51年7月16日	鷺沼1-9 鷺沼城址公園内 MAP C3	→16ページ
藤崎正福寺大イチョウ	天然記念物 昭和51年7月16日	藤崎1-8 子安観音堂脇 MAP C2	樹高約20m、目通り幹周約4m、根回り約11m。樹齢は400年前後と推定されている。
藤崎富士講社の富士塚	民俗文化財 令和5年3月1日	藤崎1丁目 MAP D2	江戸時代末期に築造され、昭和6年(1931年)に改築された富士塚(信仰対象である霊峰富士を模して造営された人口の山や塚のこと)である。
ドイツ捕虜関係資料	有形文化財 令和元年9月3日	鷺沼2-1-1 習志野市庁舎内 MAP C3	第一次世界大戦における習志野俘虜収容所関係資料のうち「エーリッヒ・カウルの日記」1冊、「ヨハネス・ユーパーシャール博士旧蔵写真」126点、「ボトルシップ」2点の計132点。

国登録文化財

千葉工業大学通用門 (旧鉄道第二連隊表門)	有形文化財 平成10年9月2日	津田沼2-17-1 千葉工業大学 MAP C2	旧陸軍鉄道第二連隊表門として使用された。煉瓦造門柱4基。幅10.6m。
旧陸軍演習場内囲壁	有形文化財 平成14年2月14日	東習志野4丁目	→16ページ
廣瀬家住宅 主屋	有形文化財 平成15年7月1日	津田沼6丁目	旧雑穀問屋の家屋。木造平屋建。瓦葺。江戸時代末期の建築で、明治時代末期に移築された。
廣瀬家住宅 蔵			木造2階建、瓦葺の土蔵。明治24年(1891)建築。
廣瀬家住宅 倉庫			「角寄せ蔵」風造。木造平屋建、切妻造。瓦葺。明治42年(1909)建築、昭和10年頃移築改造。
廣瀬家住宅 井戸上屋			木造、切妻造。瓦葺。昭和10年(1935)建築。

鷺沼に今なお残る信仰 「とげぬきゲンタさま」

むかし、むかし、源氏と平家の戦が始まろうとしていた時代、今の習志野市鷺沼が海だったころのお話です。村人は、現在の菊田神社辺りにあった久々田（くぐた）浦で魚や貝を捕ったり、わずかばかりの田畑を耕して暮らしていました。そこに、千葉のお殿さまのご家来であったゲンタさまの家の鷺沼館がありました。子どものころのゲンタさまは、生まれたときから体が弱く、弟たち



絵・永野 太郎

のように強い武士になるための剣術や弓矢、馬の稽古ができず、畑を手伝うこともムリでした。でも、とつてもやさしい男の子のゲンタさまのところには、毎日、たくさんの小さな子どもたちが遊びに来て、ゲンタさまは村の子どもたちの子守役になっていました。

夜に海藻を採りに行くヨバマの日は、村のおっとうとおっかがあがでて行くと、子どもたちだけが家に残されてしまいます。11歳になったゲンタさまは、「それじゃ、あぶねえ」と、家々を見て回るようになりました。そんなゲンタさまだったから、武術はからきし弱かったけれど、大人になると、家来にも村人にも慕われて領主さまになられました。

* * *

今、鷺沼城址公園の中の林に、小さな小さな祠があります。そこに、消えかけた文字で「源太宮」と彫られたかわいい石があるでしょう。それがこのお話のゲンタさまです。800年以上たった今でも、鷺沼には「とげが刺さって抜けねえときは、ゲンタさまにお願えまいりするったよう、すぐ取れるつうことだっぺよ」と、真顔で言うおばあちゃんがいます。今でも、とげぬきゲンタさまは、ひっそりと鷺沼の地に生きておられるのです。

※このお話は「どげぬきゲンタさま」(中村龍一作)、「ゲンタさま」(にしゆみ作)の二つの創作民話をもとにまとめたものです。

語り継がれる 3人の源太さま

鷺沼には、「源太さま」の言い伝えが今日まで残っており、「源太塚」と呼ばれる祠があります。左のページで紹介した物語は、その「源太さま」の伝承の再話(創作民話)を試みたものです。



源太塚(鷺沼城址公園)

菊田神社の棟札(むなふだ)の裏書や伝承によると、1181(治承5)年、土地の豪族であった鷺沼源太光則(みつこのり)は、罪を受けて、船で相模から安房を目指した藤原師経(もろつね)一行を、久々田浦で迎えたということです。その場所は、津田沼6丁目の「神の台(かんのだい)」であるとされ、現在でも、下総三山の七年祭りの際には、菊田神社の神輿が立ち寄り祭典が行われます。

それから100年を経た正応年間(1288~1292)には、源太光義(みつよし)という豪族が州事の地位にあったといえます。(「津田沼町郷土教育資料」)。当時、下総の国は千葉介(ちばのすけ)の配下にありました。

さらに260年ほど下って1564(永禄7)年、「房総里見軍記」によると、鷺沼源太が下総の諸将とともに北条氏康と戦い、敗れたとあります。その慰霊碑が、現在、鷺沼城址公園内にある石碑です。また、同公園に、左のページの物語に登場する鷺沼館があったという説もあります。鷺沼では、伝説や軍記物

語などにおいて複数の源太さまの存在が伝えられています。ですが、「源太塚」に祀られている源太さまが、誰のことを指すのかは分からないようです。ただ、鷺沼の人々は今でも「源太さま」を信仰しており、「源太さま」を敬愛する鷺沼の人々は、この「源太塚」の前を通る時には、必ず被り物をとって礼拝をしているそうです。

(参考:「習志野市史」通史編／「新版習志野—その今と昔」／「房総叢書」)

注釈:藤原師経は後白河法皇の近臣、西光法師の子

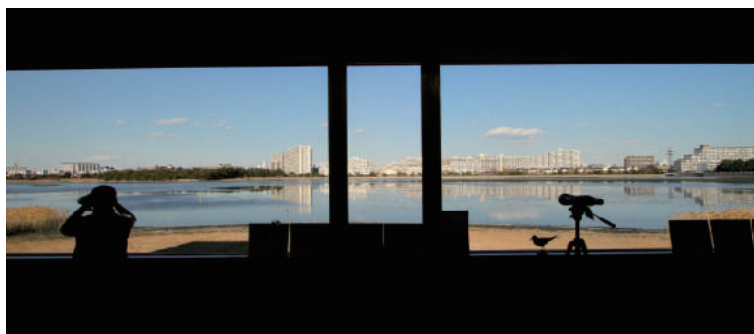


鷺沼源太満義
諸武士之碑

第2編

自然とふれあう

市内には海と干潟、桜、あじさい、菖蒲などの名所、公園、名木百選など自然の恵みがいっぱいです。四季折々の風情を感じ、訪れたいくなる緑あふれるスポットを紹介します。



谷津干潟自然観察センターから見渡す谷津干潟

湾岸エリア

谷津公園

谷津遊園跡地にできた公園。花木の広場と名付けられた広い緑地に桜やカエデ、イチヨウの木など、たくさんの樹木が植えられ、四季を通じて色とりどりの風景を織り成すことで市内でも有数の人気スポットです。南側端に読売巨人軍発祥の地の記念碑があり、選手のサインや手形が飾ってあります。

その左手に谷津バラ園(有料)の入園ゲートがあります。花木の広場から遊歩道を歩いて、谷津干潟側に芝生広場があり、ここにもたくさんの樹木が植えられています。MAP B3(谷津3-1-14)

谷津干潟

かつて東京湾の奥部に存在した前浜干潟の一部で、1970年代に周囲の埋め立てが進む中、住宅地の中に残された野鳥のオアシスです。

1993年に干潟として国内で初めてラムサール条約に登録されました。広さは約40ヘクタールと東京ドーム約9個分で、ほぼ長方形の形状。

年間を通して多くの水鳥が飛来し、特にシベリアやアラスカなどの北の国とオーストラリアなどの南の国を行き来するシギやチドリなどにとっては、「渡りの中継基地」として重要な場所となっています。

(谷津3、秋津5)

MAP B3

谷津干潟自然観察センター

谷津干潟や公園の身近な自然に親しみ、学ぶことができる施設です。館内からは谷津干潟を一望しながら野鳥を間近に観察できます。観察フロアにはレンジャーが常駐し、干潟の自然や水鳥の案内、様々な自然体験プログラムを行っています。季節の花々など身近な自然を楽しむこともできます。



また、館内には水辺の自然を眺め

ながら食事ができるカフェもあります。鳥が多く見られる満潮・干潮の時間は観察センターのホームページで確認できます。

電話047-454-8416

(秋津5-1-1)

MAP B3

谷津バラ園

1957(昭和32)年、旧谷津遊園の中の施設として世界的なバラの育種家である鈴木省三氏によって造園され、東洋一のバラ園とうたわれしました。



同園の閉鎖に伴い、1988(昭和63)年新しい生まれ変わったのが現在の谷津バラ園です。春と秋のシーズンに、「皇室・王室コーナー」、6種類の香りのバラが植えられた「香りの庭コーナー」、「アンネ・フランクのバラ」、市制50周年記念に誕生したオリジナル品種「50ならしの」など、800種、7,500株のバラが楽しめます。1種1属の希少な保護植物であるハンカチの木や、夏に

花が咲く熱帯のジャカランダの木、冬に花が咲く皇帝ダリアなども観賞することができます。

谷津バラ園は有料施設ですので入園料など詳細はバラ園へ直接お問い合わせください。

電話047-453-3772
(谷津3-1-14)

MAP B3

茜浜緑地

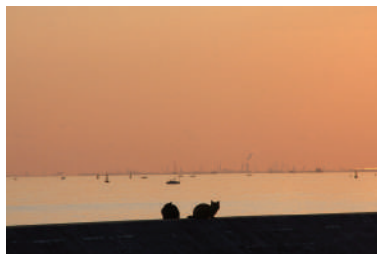
習志野市海浜公園に隣接する茜浜緑地は広大なスペースが特徴です。散歩や運動をするには絶好の場所です。周囲には市が整備したジョギングコースがあります。ジョギングコース途中には要所にストレッチ器具が設置されていて、市民ランナーが利用している光景がよく見られます。

また、茜浜緑地の海側に沿って市内を縦断する遊歩道であるハミングロードが通っており、西の方角に歩くと、関東富士見百景ポイントがあります。



茜浜は「夕焼け、西の空が茜色に染まる」ことから名付けられました。1977年(昭和52年)、第2次埋立事業により誕生しました。(茜浜1~3丁目) MAP B5

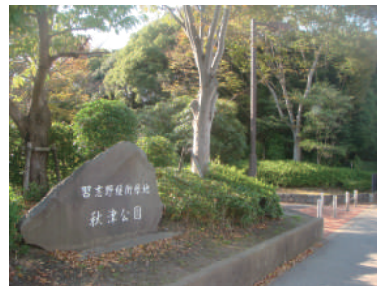
海浜公園



習志野市海浜公園に隣接する海浜公園は昼夜問わず東京湾の眺望が素晴らしく、休日には家族連れでにぎわいます。敷地の中には広大な芝生のエリアがあり、家族で昼食を楽しんだり、子どもを遊ばせたりするのにいい場所です。海浜公園同様きちんと施設管理され、手入れの行き届いた公園はいつもきれいで安心して利用できます。(芝園3-1) MAP B5

秋津公園

秋津公園は湾岸道路などによる交通公害の防止と、生活環境の改善を図るために設置された緑地であり、香澄公園・谷津干潟公園を含



め、習志野緑地と呼ばれています。

平和の広場は平和祈念の碑やモニュメントが配置された市民の憩いの広場となっており、毎年、8月6日、9日には広島と長崎の原爆死没者慰霊および平和祈念式典が行われます。(秋津3~5丁目) MAP B4

香澄公園

香澄公園は樹林地と芝生の広場で造られ、その中に池や川が流れ、野外炉や花見の広場を設けた公園です。多種類のレクリエーション機能を持った公園として多くの市民に利用されています。目的別に整備されたピクニックの丘、とりでの丘(大きな木の遊具)、じゃぶじゃぶ池(水あそびができる)があるほか、桜、ショウブ池、香りの広場、記念樹コーナーや気軽に楽しめるバーベキュー施設があります。

隣接する香澄ふれあい公園も、敷

地は広く、グラウンドもあり、毎年夏には地元町会による夏まつりなども催され大変なにぎわいを見せます。(香澄3~6丁目) MAP C4-5

さくら広場

さくら広場は建築家・安藤忠雄氏の設計により、パナソニック社有地にソメイヨシノ505本を配した広場として、2006(平成18)年4月に開園しました。32,000㎡の広大な敷地を有し、お花見の季節になると施設も期間限定で無休となります。また夜桜を楽しめるのも魅力的です。



満開の頃、背景に幕張新都心の高層ビル群が眺められ、ソメイヨシノの自然美と近代建築デザインの造形美が織り成す風景が見事です。(芝園1-5)

さくら広場管理事務所
電話 047-454-8739

MAP C5

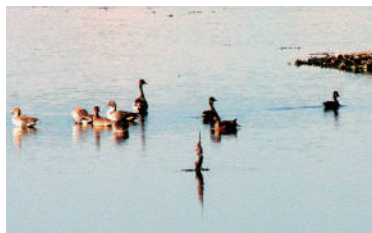
癒しスポット

そこを訪れるとなんとなく心が落ち着く場所があります。そんなヒーリングスポットを干潟、海辺、森と公園をテーマに選んでみました。

<干潟>

東京湾の最奥部に残された約40ヘクタールの湿地である谷津干潟。四季を通じてさまざまな野鳥を観察することができ、移り変わる季節を実感できる自然スポットです。雨の日には干潟で羽を休める鳥たちと、冬には越冬する鳥たちとの出会いも楽しめますので、雨の日や冬にも

訪れてみるのもお勧めです。シギ・チドリ類が多く飛来することでも知られ、シベリアからオーストラリア地域、約12,000kmを行き来する渡り鳥たちは、ここで旅の疲れを癒し、エネルギー補給をして、再び目的地を目指すのです。 **MAP B3**



谷津干潟は鳥たちの楽園



茜浜から見たダイヤモンド富士

<海辺>

前面180度に、きらきらと光る大海原がパノラマのように広がる茜浜は潮の香りがいっぱいです。天気がいいと富士も見られ、「関東の富士見百景」のひとつともなっています。さらに、毎年2月と10月には太陽が沈む時に、富士山の頂上と重なり富士山の頂上付近がダイヤモンドのように光る現象である「ダイヤモンド富士」を眺めることもできます。また、幕張新都心のビル群の夜景がきれいなスポットでもあります。 **MAP B5**

<森と公園>

松や桜、杉、ひのき、せんだんなどの樹木が生い茂る広くて静かな藤崎森林公園は森林浴ぴったりのスポットです。初夏には花菖蒲なども楽しみ、カワセミやサギが訪れる池



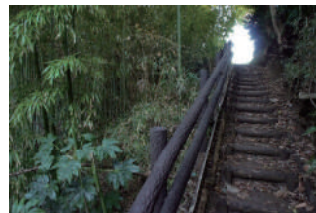
四季を通じ藤崎森林公園は癒しのスポット

や遊歩道があります。

江戸初期の古民家である旧大沢家住宅や、全国の森林鉄道のなかで最後まで木曾ヒノキ・サクラなどを運搬し、1924(大正13)~1975(昭和50)年まで地元住民の生活の足として活躍した、旧木曾王滝森林鉄道のトロッコを見学することができるほか、公園周囲には、メダカや蛙の見られる田んぼや古墳もあり、昔にタイムスリップしたかのような風景が広がっています。春には、旧大沢家住宅の格子窓から見える桜の景色が人気です。 **MAP D2**

癒しの小径・藤崎古道

今も残る藤崎古道の坂道



藤崎に残された東金(御成)街道以前の古道。家康が東金で行なわれる鷹狩りに向かう途中、この道を通り、辺りに咲いていた藤の花の見事さを讃え、この地を「藤咲」と命名したといわれています。「咲」の字は、子安神社の祭神、木花咲耶姫(このはなさくやひめ)の名前をはばかって、「崎」に替え、「藤崎」になったといいます。古道は東金(御成)街道ができると使われなくなり、現在は一部のみが残されて、細い坂道には木々がうっそうと茂っています。(藤崎1-8) **MAP D2**

守られる自然

実籾本郷公園

カモやカワセミのいる池、菖蒲田のほか、多目的広場や遊具なども備えた公園です。公園内には地元の旧家(旧鴉田家住宅)が移築復元され、一般開放されています。2月から梅、さくら、牡丹を旧鴉田家庭園内で鑑賞できるほか、水琴窟も楽しめます。公園内で菖蒲、紅葉を楽しむことができます。

(実籾2-24)

MAP E3

実籾自然保護地区

実籾本郷公園に隣接して市指定の自然保護地区があります。水田と斜面林が組み合わさった「谷津田」の地形は、昔から里山として親しまれ、豊かな自然が残された原風景が広がっています。かつてこの地ではハイケボタルが多く見られたことから、「ほたる野」として親しまれています。ここでは市民ボランティアにより、ホテルの再生に向けた活動が行われており、休耕田を復元し、田植えや稲刈り、餅つきなどが体験できます。

MAP F3

梅林園

住宅街の中にあり、白加賀、紅梅、小梅、鶯宿梅(おうしゅくばい)、豊後といった梅の種類が約150本植え

られた公園です。梅林は、ゆるやかな傾斜地になっており、高台には東屋があります。

(鷺沼台4-4)

MAP D3

実籾自然公園

静かな公園です。ベンチや遊具のある広場から、うっそうと木が茂る奥へと丸太の階段が続き、散策が楽しめます。(実籾6-28)

MAP E2

菊田水鳥公園

菊田神社の境内にあり、池には水鳥も生息しています。周囲が遊歩道になっており、気軽に散策できるのが魅力です。(津田沼3-2)

MAP C3

花の実園「ポポロ」

MAP B4

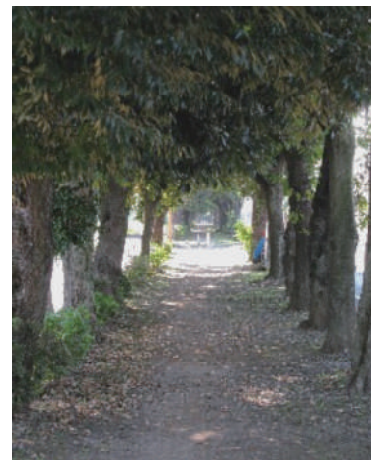


習志野市総合福祉センター内にある、障害福祉サービス事業所「花の実園」の常設売店。18歳以上の知的障害者・身体障害者・精神障害者の方が温室で育成した四季折々の草花が販売されています。

電話 047-451-3921 (秋津3-4)

ハミングロードは緑のオアシス

歩いて発見、 知らない習志野

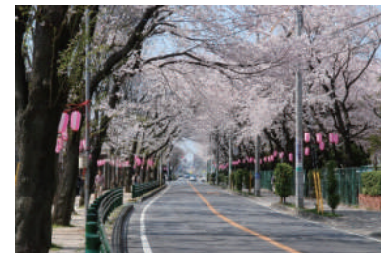


緑に覆われたハミングロードは
散策やジョギングなど市民憩いの場所

ハミングロードは、自然とハミングしたくなるような楽しい道と、歩く人のはずむ心が表現されていることからネーミングされた、全長12.39kmに及ぶ歩行者専用道路です。

一部未整備区間もありますが、「マラソン道路」「サイクリング道路」「鷺沼台遊歩道」「鷺沼遊歩道」

「菊田遊歩道」「袖ヶ浦遊歩道」「秋津1号緑道」「茜浜緑道」と区間ごとに整備されており、あじさいの花道のほか、春には全長2,810mのマラソン道路(一部船橋市含む)の桜のトンネルや、秋には菊田遊歩道のイチヨウなど自然を楽しむことができます。1968(昭和43)年に、戦前、鉄道第二連隊が演習用に使用していた軌道敷を、市が国から借り受けて整備し、自然環境の活用、景観形成、市民の交流の場として貴重な市民共有の財産となっています。起点から1km地点には有森裕子記念碑があり、ハミングロードの終点は茜浜の端にあります。



さくら満開のハミングロード

習志野市名木百選

古木や大きな木、珍しい木などを指定

習志野市では2002(平成14)年に、市民から推薦された樹木75本を「習志野市名木百選(めいぼくひゃくせん)」として指定しました。指定された75本は、樹木の専門家や市民6名による「習志野市名木選定委員会」で選定したものです。名木は、次の6つに分類されています。①古くからある木(明治

指定番号	樹種名	所在地	場所めやす
1	アメリカスズカケノキ	谷津3丁目	谷津公園
2	モクゲンジとオオモクゲンジ	谷津3丁目	谷津公園
3	ソメイヨシノ	谷津3丁目	谷津公園
(4)	欠番	—	—
5	スモークツリー	谷津3丁目	谷津公園
6	タブノキ	谷津1丁目	西光寺山門脇
7	スダジイ	谷津1丁目	西光寺境内
(8)	欠番	—	—
9	ウメ	秋津4丁目	秋津公園やすらぎ広場
10	ハナミズキ	秋津3丁目	秋津公園平和の広場
11	ソテツ	秋津3丁目	総合福祉センター内
12	ユリノキ	香澄5丁目	香澄公園
13	エノキ	香澄5丁目	香澄公園
14	ラクウショウ	香澄5丁目	香澄公園
15	シナサワグルミ	香澄3丁目	香澄公園
(16)	欠番	—	—
17	イチョウ	津田沼4丁目	東漸寺境内
18	クロマツ	津田沼4丁目	東漸寺境内
19	イチョウ	津田沼7丁目	菊田公園
(20)	欠番	—	—
21	ソメイヨシノ	津田沼3丁目	菊田水鳥公園
22	クスノキ	鷺沼2丁目	市庁舎前
(23)	欠番	—	—
24	スダジイ	鷺沼1丁目	市旧庁舎
25	タブノキ	津田沼6丁目	マルエツ駐車場
26	ソメイヨシノ	鷺沼3丁目	白鷺園内
27	スダジイ	鷺沼3丁目	八剱神社境内
28	ソメイヨシノ	津田沼1丁目	さくら公園
29	クロマツ	津田沼1丁目	さくら公園
30	イチョウ	藤崎1丁目	子安観音堂脇
31	イチョウ	藤崎1丁目	子安神社境内
32	タブノキ	藤崎1丁目	子安神社境内
33	スダジイ	藤崎1丁目	子安神社境内
34	スダジイ	藤崎1丁目	子安神社境内
35	タブノキ	藤崎1丁目	子安神社境内
36	ムクノキ	藤崎1丁目	子安神社境内
37	タブノキ	藤崎1丁目	子安神社境内
38	ヤブツバキ	藤崎1丁目	子安神社境内(ヤブツバキ群)

時代からある木)②大きな木(胸の高さで太さが3m以上の木)③いわれのある木(文献や言い伝えがある木)④珍しい木(市内では稀少な木、独特の形をしている木)⑤地域のシンボルとなっている木(学校や公園、街の中にあつて目印となる木)⑥姿や形がきれいな木(きれいな花やみごとな実をつける木、新緑や紅葉がすばらしい木、香りがよい木)

問い合わせ先:公園緑地課

指定番号	樹種名	所在地	場所めやす
39	タブノキ	藤崎3丁目	愛宕様境内
40	タブノキ	藤崎3丁目	愛宕様境内
41	タブノキ	藤崎3丁目	愛宕様境内
(42)	欠番	—	—
43	アメリカスズカケノキ	藤崎6丁目	大久保小学校校庭
44	セイヨウハコヤナギ	本大久保3丁目	中央公園
45	アカガシ	屋敷3丁目	天津神社
46	クスノキ	屋敷5丁目	花の実園分場内
(47)	欠番	—	—
48	トウカイザクラ	実初2丁目	実初本郷公園内
49	タギョウショウ	実初2丁目	旧鶴田家住宅内
50	スダジイ	実初1丁目	第二中学校正門脇
51	スダジイ	実初1丁目	第二中学校正門脇
52	アカガシ	大久保4丁目	誉田八幡神社境内
53	アカガシ	大久保4丁目	誉田八幡神社境内
54	アカガシ	大久保4丁目	誉田八幡神社境内
55	カヤ	大久保4丁目	アパート敷地
56	ユリノキ	泉町3丁目	街路
57	ソメイヨシノ	新栄1丁目	新栄1丁目児童遊園
58	アケボノスギ	新栄1丁目	習志野借生園正門脇
59	センダン	実初1丁目	実初小学校校庭
60	ハリギリ	実初1丁目	実初小学校協働傾斜地
61	タブノキ	実初1丁目	大原神社
(62)	欠番	—	—
63	ケヤキ	実初4丁目	実初3号公園
64	ソメイヨシノ	実初4丁目	実初3号公園
65	ダイオウマツ	東習志野1丁目	習志野高校正門脇
66	タイサンボク	東習志野2丁目	プレーメン習志野内
67	ヤマザクラ	東習志野3丁目	東習志野こども園内
68	アケボノスギ	東習志野3丁目	東習志野小学校コミュニティルーム脇
69	アケボノスギ	東習志野3丁目	総合教育センター前
70	クロマツ	東習志野3丁目	街路
71	クロマツ	東習志野3丁目	第四中学校校庭脇
72	クスノキ	東習志野6丁目	実花小学校正門脇
73	クロマツ	東習志野7丁目	実花緑地(クロマツ林)
(74)	欠番	—	—
75	ヒマラヤスギ	東習志野8丁目	東習志野ふれあい広場

第3編

イベントいっぱい、
楽しさ満載

習志野には「習志野きらっと」をはじめ、四季を通じ市民が主役の祭りやイベントがいっぱいあります。



習志野きらっと

市を代表するまつり

市役所敷地内及び周辺で実施される市民の手づくりによるまつり。1994年(平成6年)市制施行40周年を記念し、21世紀に向けた活力ある習志野を作っていく新たな出発点として開催されるようになりました。未来に向けてイキイキとしているという意味を込め、「きらっと」と名付けられました。



まつりの開催時期は当初夏季に行われていましたが、現在は10月に開催されており、音楽やダンス、各種パフォーマンスなどの多彩なステージイベント、習志野の特産品を使った出店、子ども向けのゲームや工作の楽しめるふれあい広場、そして習志野名物となったメインイベント「きらっとサンバ」では、参加者の華やかな衣装にも注目が集まっています。パレードはオープニングパレード隊を先導にかわいらしく踊る子どもサンバ隊、各町会が趣向を凝らした

山車・御輿、音頭が続き、最後は大人のサンバ隊のパレードがパフォーマンスを披露し、多くの来場者とともにグランドフィナーレまで大変な盛り上がりを見せます。まさに「みる」だけでなく「する」まつり、そして多くの市民ボランティアが「支える」まつりとなっています。

MAP C3

きらっ子こどもまつり



地域ぐるみで子育て支援

2004(平成16)年の市制50周年を機に、町会、各種団体による実行委員会が構成され、毎年10月ごろ、習志野市こどもセンター、白鷺園前道路およびその周辺で開催されている子どもたちのためのおまつり。模擬店やゲームコーナーのほか、地元の相撲部屋の力士が子どもとふれあう「おすもうさんと遊ぼうコーナー」なども展開。地域で子育て支援をしよう、子どもも地域の方も楽しめるイベントとして開催されています。

MAP C3

実籾ふる里祭り



商店街を中心に開催

実籾地区の住民が3世代交流を図ることを目的に毎年11月3日(文化の日)、京成実籾駅北口の商店街を中心に開かれるおまつりです。市立習志野高校吹奏楽部や近隣の小・中学校のパレード、和太鼓の競演、よさこいソーランやフリーマーケットが開かれます。

MAP F2



「剣」祭り

天狗の面をかぶって魔除け

八剱神社では、毎年3月の第1土曜日に「剣(けん)」という珍しい祭りが行われています。鷺沼村の宿に氏子たちが集まり、天狗の面をかぶり御神を持った人を先頭に、身を清めた白装束の8人の若者が、長さ2mほどの剣をそれぞれ持ってねり歩きます。

神社で神主に祝詞をあげてもらってから、太鼓を前触れに氏子の家々に土足のまま入り込み、家の中に悪霊や病魔が入ってこないように厄除けをします。村や家々の一年間の疫病退散・無病息災を祈願するというものです。

(八剱神社、鷺沼3-14)

MAP C4



天狗の面をかぶり神神を持った人を先頭に氏子の家々をねり歩きます

二宮神社式年祭

丑年、未年に開催

「下総三山の七年祭り」ともいわれ、習志野市をはじめ船橋市、八千代市、千葉市の9神社が丑年、未年に二宮神社の参拝に訪れる大規模な祭礼です。県の無形民俗文化財にも指定されています。



丑年、未年に開催される「下総三山の七年祭り」

その起源は今から550年ほど前に馬加(まくわり)城主・馬加康胤(千葉氏の支族)が二宮神社に妻の安産祈願をしたところ、無事に男子が誕生したのを喜び、その後、丑年、未年に大祭を挙げるようになったという故事に由来します。

式年祭には、習志野市からは大宮大原神社 (MAP E2) と菊田神社 (MAP C3) の2神社が加わります。

あんば様

疫病予防の民間信仰

毎年3月15日に近い日曜日に菊田神社で、行われている民間信仰の行事です。正しくは「阿波様(あばさま)」といい、由来によれば、明治の初めごろ久々田・谷津・藤崎・鷺沼の村々で天然痘が流行したので、これを治し、予防するために始まったといわれます。



毎年3月、菊田神社で行われる疫病予防を祈願するあんば様

当時の久々田村では行商が行われていて、海産物を茨城方面まで売り歩き、帰りに農産物を持ち帰る商いをしていました。たまたま、茨城県稲敷郡桜川村阿波の大杉神社のお札が疫病に効能があるというので、行商人がそのお札を持ち帰って、菊田神社に納め祀ったところ、天然痘が治ったといわれています。その後、大杉神社の分霊を祭って「あんば様」の祭りが続いています。

MAP C3

習志野ドイツフェア

2011年の日独交流150周年を記念して習志野市とゆかりの深いドイツ国への関心を高めるために始まった「ドイツフェア」。毎年秋頃に開催されています。

ドイツビール、ワイン、ソーセージなどの販売、音楽コンサート、習志野市とドイツとの交流を紹介した歴史写真展など盛りだくさんの内容で、今では市を代表するイベントとなっています。



音楽コンサートで賑わう

また、約100年前にドイツ式ソーセージの製造法が習志野市内で伝えられたという事実をもとに、当時のレシピを現代風にアレンジした「習志野ソーセージ」も販売され、好評です。



ボリューム満点の習志野ソーセージ

食とくらしの祭典

暮らしに役立つ3つのイベントを同時に開催しています。

農業祭



地元産新鮮野菜が飛びように売れる

毎年11月に開催される恒例の行事です。市内の農産物を展示、販売して地域の住民と農業生産者のふれあいを深めるために開かれています。

開催日には大勢の市民が集まり、新鮮野菜の即売、各種模擬店などを楽しんでいます。安価で新鮮な農産物が提供されるイベントとして、市民の認知度も高いです。



野菜を使用した宝船を展示

ガスフェスタ



各種ガス機器の展示・予約販売などが行われています。

消防・救急フェア

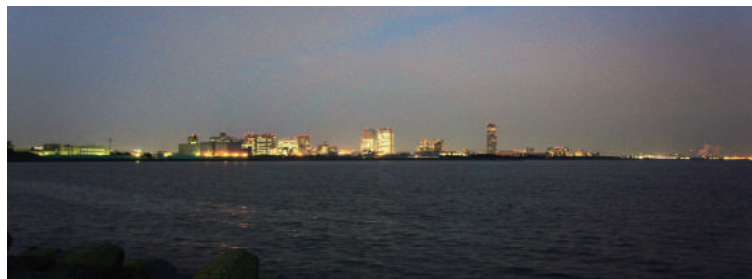


ポンプ車、救急車、はしご車の展示、乗車体験などが行われています。



ナイトスポットも楽しい

夜のお散歩もいかがですか。潮風に吹かれながら、茜浜緑地から海を挟んで眺める幕張新都市の高層ビル街の夜景(写真上)が素敵です。また、冬の時期にはJR津田沼駅南口の津田沼公園を中心にイルミネーション(写真下)が設置され、「音楽のまち」をイメージしたイルミネーションなど、賑わうまちに彩りを添えています。



市内の主な寺社の祭りと年中行事

地区	祭り・行事	場所	月日	備考	
実 紉	おびしゃ	大宮大原神社	1月		
	不動おびしゃ	無量寺	1月		
	初午	八幡稲荷社	2月	東習志野と共同	
	天道念仏	無量寺	3月		
	祭礼	大宮大原神社	10月		
	お札焼き		12月		
	子安講		月1回	女性の講	
屋 敷	節分会	天津神社	2月		
	おびしゃ		2月		
	天道念仏		3月		
	祭礼		9月		
	お札焼き		12月		
	子安講	集会所	月1回	女性の講	
	藤 崎	お札焼き	子安神社	1月	
おびしゃ			2月		
おびしゃ		愛宕神社	2月		
おびしゃ		大六天	3月		
祭礼		子安神社	10月		
富士講		富士山	他講と順に		
津 田 沼		お札焼き	菊田神社	1月	
	節分会	2月			
	あんば様	3月			
	祭礼	八坂神社		7月	
	祭礼	天王様		7月	
鷺 沼	おびしゃ	根神社	2月		
	おびしゃ	八剣神社	2月		
	剣・辻きり	八剣神社	3月		
	祭礼	根神社	10月		
	祭礼	八剣神社	10月		
	お札焼き	根神社	12月		
	お札焼き	八剣神社	12月		
大 久 保	どんど焼き	誉田八幡神社	1月		
	節分会		2月		
	祭礼		9月		
	子安講		集会所	月1回	
谷 津	節分会	西光寺	2月		
	祭礼	丹生神社	10月		
	お札焼き	丹生神社	12月		
東習志野	初午	八幡稲荷社	2月	実紉と共同	
二宮神社式年祭	二宮神社式年祭	菊田神社 大宮大原神社	丑・未年の11月	藤崎・鷺沼も参加	

注：祭礼・行事等の詳細日程については、直接各寺社・町会等にお問い合わせください。

市内の主な商店街イベント



津田沼南口商店会
いきいき津田沼夏まつり
(例年7月開催)



大久保商店街
夏まつり
(例年8月開催)



谷津商店街協同組合
谷津遊路 夏・秋まつり
(例年8月・10月開催)



津田沼一丁目商店会
竹灯籠と舞の夕べ
(例年9月開催)



新習志野駅前商店会
新習志野駅前商店会まつり
(例年9月開催)



実紉商店会連絡協議会
実紉ふる里祭り
(例年11月開催)